

令和5年度 地域こん談会の報告

馬路町の課題を行政と
(抜粋) 共に考える

7月25日(火)、令和5年度 地域こん談会が桂川市長はじめ幹部職員の皆様を迎えて、約2時間、馬路町のまちづくりの展望や課題解決に向けての意見交換を行いました。



<要望・意見・質問内容>

① 中川小十郎翁生家跡地の整備を通じた町づくりについて

《問 1》

馬路町出身の中川小十郎翁は偉人であり、馬路町の財産でもあります。生家跡地の有効活用について亀岡市と立命館大学との間で検討されているとお聞きしております。馬路町の新たなランドマークになることが期待されるところです。地元自治会としても協議のテーブルに参加させて頂きたい。亀岡市としての生家跡地有効活用に向けての検討内容をお示し頂きたい。

② 府道、市道等の安全対策について

《問 2》

道路網の整備により、利便性は向上しているが、それに伴う安全対策が求められています。

特に、市道池尻宇津根線が完全開通したことにより、府道宮前千歳線の交差点（三叉路）が危険な交差点となっています。

交差点（三叉路）には注意喚起看板を設置して頂いているが、まだ十分な対策が取られていないように思われます。より一層の安全対策を要望します。



《回答 1》

中川小十郎翁生家跡地整備については、ご子孫、立命館大学との協議の中で、ご子孫は、寄贈の条件として立命館大学の教育施設としての活用を望まれている。立命館大学は創立125年（2025年）記念事業として協議を進める予定であり、市としては、ご子孫の意見を聞きながら、立命館大学への働きかけをしていくものであるが、寄贈時にはまちづくりにおいて地元自治会とも連携して活用していきたい。

《回答 2》

府道宮前千歳線と市道池尻宇津根線交差点（三叉路）整備において右折レーンを設定しない方向で進めており、信号機設置においても、京都府警察本部の審査結果を待っている状況です。

交差点（三叉路）の追加安全対策として、「交差点のカラー化」、「路面標示」等京都府と協議をしていきたい



③ 平の沢池周辺整備について

《問 3》

年間を通じて多くの方が訪れており、昨年には「平の沢トレイル you 歩道」も完成してロードパークの駐車スペースが不足してきています。対策として昨年度、中池北側に駐車場整備の計画を頂きました。現在の進捗状況や今後の整備計画についてお聞かせ頂きたい。

④ 土づくりセンター、養豚場からの悪臭対策について

《問 4》

毎年こん談会案件として上げており、住民は悪臭に苦しめられている。猶予のない状況となっている。土づくりセンターにおいては対策が実施されているが、効果が出ているのかお聞かせいただきたい。養豚場では、悪臭・排水路のつまり・沈殿槽の問題等が出ているが、改善が進んでいない。行政として実効性のある対応をお示し頂きたい。

⑤ 川東保育所園舎の新築・移転について

《問 5》

川東保育所園舎は、昭和50年に改築され、今年で48年が経過しています。建物の老朽化、耐震対策や園児の増加に対する環境整備等について、対応を聞かせて頂きたい。

⑥ 月読橋球技場トイレの新設について

《問 6》

当初令和4年度内の完成予定となっていましたが、7月になって、完成は8月、供用開始は9月と変更されてきた。現時点での完成及び供用開始の時期を教えて頂きたい。周辺道路の交通量も増えており、交通安全対策についてもお聞かせ頂きたい。



⑦ 市道・堂ノ前線の交通安全対策について

《問 7》

市道・堂ノ前線は、速度表示がされていません。標識等の設置をして頂きたい。交差点の「カラー舗装」も実施して頂きたい。

《回答 3》

中池北側に整備予定の駐車場については令和5年度に測量・詳細設計を行い、設計内容においては地元と協議をし、進めて行きたい。整備工事については令和6年度の実施を予定している。ゲートボール場跡の駐車スペース整備や平の沢池周回コース等も検討していきたい。

《回答 4》

土づくりセンターにおいては、指定管理者の亀岡市農業公社と連携し、有機系発酵促進剤を使用、臭気抑制に効果が出ている。養豚場については環境保全による協定書順守を促し、京都府とも連携し、指導していきたい。沈殿槽の汚泥においては機械による搬出を指導している状況である。京都府、各関係部署と連携のもと取り組んでいきたい。

《回答 5》

老朽化している建物の機能改善や耐震化に向けて、整備が必要と考えている。建替工事をするのか移転整備するのかの方向性も含め、地元の意向を伺いながら検討を進めたい。

《回答 6》

河川占用に伴う手続き等の遅れにより完成時期が大幅に遅れている、令和5年6月下旬から盛土造成・擁壁工事、7月上旬から電気設備、機械設備の外構工事、7月下旬からトイレ建築工事を開始する予定、9月末の完成、10月中旬の供用開始を目指している。安全対策についてはトイレ側、グラウンド側に飛び出し防止柵を設置、注意喚起を道路上に標記する等の予定、トイレ利用者、道路通行者双方に注意喚起していきたい。